

平成27年度事業実績について
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

1 事業活動概況

県民の総合的な健康づくりを積極的に推進するため、健（検）診・検査、健康づくり支援事業、普及啓発等の各種事業のより一層の質の向上と充実に取組んだ。

また、健（検）診・検査事業における精度管理の徹底、県や市町村と連携した健（検）診受診率向上への取り組み、豊富な健診情報を基にした調査分析活動への積極的な取り組み等を推進した。

2 各事業概要

(1) 健（検）診・検査事業

① 地域保健

広く県民の受診機会の拡大が図られるよう、県、市町村及び各地区の医療機関と連携を図りながら、各種健（検）診・検査を実施した。

主な健（検）診・検査 (単位；件)

項 目	27年度 実施数 (A)	26年度 実施数 (B)	増減 A-B
特定健康診査	22,293	22,111	182
特定保健指導	467	480	△13
胸部X線検診 (結核検診等)	73,137	74,112	△975
がん検診	116,784	114,222	2,562
胃がん検診	23,415	22,232	1,183
肺がん検診	35,978	37,160	△1,182
肺がんCT検診	14,271	12,345	1,926
大腸がん検診	19,061	17,643	1,418
子宮頸がん検診	10,887	12,779	△1,892
乳がん検診	5,005	4,622	383
前立腺がん検診	8,167	7,441	726
胃がんリスク検査	2,347	4,384	△2,037
腹部超音波検診	1,080	1,057	23
骨粗鬆症検診	1,003	994	9
合 計	217,111	217,360	△249

② 職域保健

職場での健康診断と併せて、その事後措置としての保健指導や運動指導等を実施することにより、勤労者の健康増進に取り組んだ。

主な健（検）診の状況 (単位；件)

項 目	27年度 実施数 (A)	26年度 実施数 (B)	増減 A-B
特定健康診査	554	501	53
特定保健指導	329	335	△ 6
胸部X線検診 (結核検診等)	60,828	58,632	2,196
一般健康診断	61,292	57,783	3,509
特殊健康診断	3,183	3,439	△ 256
指導勧奨による健康診断	1,937	2,057	△ 120
がん検診	26,627	23,707	2,920
胃がん検診	11,257	9,901	1,356
肺がん検診	384	418	△ 34
肺がんCT検診	800	610	190
大腸がん検診	9,195	8,201	994
子宮頸がん検診	1,943	1,759	184
乳がん検診	1,368	1,195	173
前立腺がん検診	1,680	1,623	57
腹部超音波検診	1,330	1,069	261
骨粗鬆症検診	333	372	△ 39
合 計	156,413	147,895	8,518

- ・一般健康診断（雇入時・定期・特殊業務従事者・深夜業従事者・給食従事者の検便）
- ・特殊健康診断（じん肺・石綿・有機溶剤・鉛・特定化学物質・電離放射線等）
- ・指導勧奨による特殊健康診断（VDT作業・振動業務）

③ 学校保健

学校保健安全法に基づく結核検診、尿検査、心臓検診に加え、小児生活習慣病予防健診、脊柱側彎症検診などの各種健（検）診・検査事業を実施した。

(単位；件)

項 目	27年度 実施数 (A)	26年度 実施数 (B)	増減 A-B
結核検査	13,102	13,695	△ 593
寄生虫卵検査	32,412	33,221	△ 809
尿検査（腎臓病、糖尿病検査）	119,923	123,797	△ 3,874
心臓病検診	8,813	8,883	△ 70
脊柱側彎症検診	19,710	21,127	△ 1,417
学校貧血検査	21,235	21,761	△ 526
小児生活習慣病予防健診	2,791	2,837	△ 46
合 計	217,986	225,321	△ 7,335

④ 母子保健

平成25年度から新生児マススクリーニング検査にタンデムマス法を導入し、新生児の先天性代謝異常や内分泌異常の早期発見・早期治療の一層の充実を図った。

(単位；件)

項目	27年度 実施数 (A)	26年度 実施数 (B)	増減 A-B
先天性代謝異常等検査	11,436	11,752	△ 316

⑤ 人間ドック

生活習慣病の予防及び疾病の早期発見を目的に、協会の施設や機能を生かした検査内容やコースの設定等、受診者にとって利便性の高い人間ドックの充実を図った。

(単位；件)

項目	27年度 実施数 (A)	26年度 実施数 (B)	増減 A-B
人間ドック	1,128	1,120	8

⑥ クリニック（個人の健康診断）

就職や進学時に必要な診断書作成のため、健康診断を実施した。

- ・ 一般健康診断
- ・ 腸内細菌検査
- ・ 就職、進学時に必要な健康診断

(単位；件)

項目	27年度 実施数 (A)	26年度 実施数 (B)	増減 A-B
クリニック	588	615	△ 27

(2) 精度管理の強化

① 精度管理委員会及び各種委員会の設置、運営

協会が実施する健康診断、各種検査、保健指導等の各種業務について、その精度を維持・向上を目的とし、健（検）診精度管理委員会及び各種専門委員会を定期的に開催した。

<各種専門委員会（9部門）>

生活習慣病、結核・肺がん、肺がんCT、乳がん、新生児マススクリーニング、消化器がん、子宮がん、超音波検査、小児保健

② 職員の資質向上

予防医学事業中央会等の上部組織や、日本医師会、県医師会等が実施する精度管理事業に積極的に参加した。

また、事業を実施していく上で特に必要の高い「マンモグラフィ検診施設画像認定」、「胃がん検診専門技師認定」、「検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師」、「超音波検査士」、「細胞検査士」、「マス・スクリーニング認定技術者」

などの認定資格等の取得を推進するため、各種技術研修会へ積極的に職員を派遣するなど、関係職員の更なる技術向上に努めた。

(3) 健康づくり支援

健康寿命の延伸や健康格差の縮小には、本県の健康事情を把握し、生活習慣病の発症予防の徹底を図ることが重要であることから、循環器疾患、がん、糖尿病を中心とした疾患の予防を目的として、地域、職域、学校をターゲットとした健康づくりの支援を実施した。(一部県委託事業)

① 健診データ解析情報及び健康情報の発信

協会が実施した健診データを解析し、それぞれの団体の健康課題等についての情報を保健所、市町村、職場、学校等にフィードバックした。

また、当協会の医師や保健師等が直接、市町村等に出向き、健康づくりに関する講話や指導等を行った。

支援方法	平成27年度	平成26年度
講演会、講話、派遣指導	4,678人(192回)	5,160人(179回)
健康教室	103人(5回)	330人(7回)
情報紙(サンテ宮崎)	16,000部(年4回)	16,000部(年4回)
健康づくりセミナー	75人	145人

※ 実施者：医師(外部講師含む)・保健師・管理栄養士・健康運動指導士
うち、医師による講演 26回(受講者 1,508人)

内容 「特定健診・保健指導の5ヶ年評価と適正体重の維持について」

「生活習慣病重症化防止について」、「糖尿病予防について」

「子どもの生活習慣病予防健診」、「禁煙について」 等

② 保健指導の充実及び研修会、教室等の開催

生活習慣病発症予防を目的とした特定保健指導をはじめとする健診後の指導を実施した。また、保健指導実施者の育成のための研修会等を実施した。

内 容		平成27年度	平成26年度
特定	動機付け支援	433人	426人
	積極的支援	365人	387人
指導者育成研修会等		993人(10回)	607人(8回)

③ がん検診受診環境整備事業(コールリコール事業)

市町村が実施するがん検診の未受診者に対して、県の委託を受け、市町村と連携を取りながら個別に受診勧奨を実施した。

実施市町村数	7市1町（宮崎市、都城市、延岡市、日南市、日向市、串間市、えびの市、川南町）		
対象がん検診	胃がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がん		
対象者数	29,072名		
勧奨内容	1回目：文書勧奨	27,207名	
	2回目：文書勧奨	13,398名	
	電話勧奨	4,601名	

④ がん検診の事後管理

がん検診で「要精密検査」となった方に対して、早い段階から市町村と連携して受診勧奨の取組を行った。

また、受診が判明した場合、医療機関への追跡調査を行い、精密検査の結果の把握に努めた。

平成27年度協会実施のがん検診の事後管理の状況（単位；人、％）

	胃がん	肺がん	肺CT	大腸がん	乳がん	子宮がん
検診受診者数 A	34,798	36,593	15,151	28,336	6,402	12,858
要精検者数 B	1,927	223	1,370	1,872	457	320
要精検率 B/A	5.5	0.6	9.0	6.6	7.1	2.5
精検受診者数 C	1,592	198	1,189	1,264	347	258
精検受診率 C/B	82.6	88.8	86.8	67.5	75.9	80.6
発見がん数 D	26	17	20	30	11	3
がん発見率 D/A	0.07	0.05	0.13	0.11	0.17	0.02

※平成28年4月30日現在の状況

<参考>日本対がん協会まとめ全国平均（平成26年度）（単位；％）

	胃がん	肺がん	肺CT	大腸がん	乳がん	子宮がん
要精検率	7.3	2.1	4.1	6.2	7.1	1.6
精検受診率	78.1	77.6	83.4	67.8	88.9	79.7
がん発見率	0.13	0.05	0.18	0.16	0.33	0.01

（4）普及啓発等

県民が主体的に検診を受診し、生活習慣を改善するなどの積極的な行動を実践するよう、県民に対する啓発活動に取り組んだ。

① 健康情報の発信

- ・協会ホームページの内容を充実し、幅広い層への広報に努めた。

ホームページの種別	内 容	実 績 (アクセス数)	
		27年度	26年度
健康づくり協会HP	・協会案内 ・情報公開 ・健(検)診情報 等	86,439	72,155
健康推進センターHP	・ライフステージ別健康情報 ・健康づくりデータ 等 (人口、出生等市町村別情報)	25,542	27,701

- ・広報誌「サンテ宮崎」(年4回；各4千部)の発行による県民への健康情報の提供

第72号(H27.5月)特集「宮崎県健康づくり協会はみなさまの総合的な健康づくりをお手伝いします」

第73号(H27.8月)特集「新しい検診車が導入されました」

第74号(H27.11月)特集「国富町における健診・保健指導の取り組み」

第75号(H28.1月)特集「あなたの健診(検診)は活かされていますか？」

- ・テレビによる情報発信(健康情報番組協力)

テレビ局名	番 組 名
N H K	昼前ほっとみやざき
U M K	知っところみやざき スーパーニュース Reらいふ じゃがじゃがサタデー
M R T	モーニングテラス おしえて!みやざき

② 講演会や研修会等の開催

- ・「健診へ行こう フェスタ」
 - 日時 平成27年11月23日（月・祝日） 12:00～15:30
 - 場所 宮崎市JAアズム大ホール・イベント広場
 - 内容 無料健康診断（骨密度、血管年齢測定、アルコールパッチテスト、健康相談等）
 - 健康講演会：「健康に生きるための脳科学」（脳科学者 中野信子）
 - 検診車展示、パネル展示
 - 来場者 450名

- ・全国巡回がんセミナー開催（日本対がん協会主催）
 - 日時 平成28年 2月25日（木） 13:00～15:30
 - 場所 ニューウェルシティ宮崎
 - 内容 講演Ⅰ「我が国のがん対策に占める検診の重要性」
（公益財団法人日本対がん協会会長 垣添 忠生）
 - 講演Ⅱ「医療の現場～がんと向き合って～」
（ジャーナリスト 鳥越 俊太郎）
 - 来場者 450名

- ・市町村や職域の健康管理担当者向けの研修会の開催
※全国巡回がんセミナーと併せて開催
 - 日時 平成28年 2月25日（木） 10:30～12:00
 - 場所 ニューウェルシティ宮崎
 - 内容 事業説明「平成28年度に向けて」
（当協会 常務理事 湯田 敏行）
 - 職域分科会「腹部超音波検査について」
 - 地域分科会「HPV検査について・胃がん検診の動向」
 - 学校分科会「小児生活習慣病について・健康教育について」

③ 他団体との連携による啓発

・市町村等の他団体が行うイベント事業と連携して、啓発ブースの設置や検診車の見学会等を行った。

4/ 9	子宮がん予防街頭キャンペーン	宮崎市
9/ 5	健康促進イベント（イモール宮崎）	宮崎市
9/12	がん検診受診啓発キャンペーン	都城市
10/3・4	リレーフォーライフ宮崎inのべおか	延岡市
10/25	さどわら健康ふくしまつり	宮崎市
11/23	秋まつりパレード	小林市
3/ 9	みやにち終活フェア	宮崎市

④ 上部団体（(公財)結核予防会、(公財)日本対がん協会）と連携した広報啓発

・(公財)結核予防会、(公財)日本対がん協会等の上部団体や、宮崎県健康増進婦人の会と連携し、結核予防やがんに関する広報啓発活動を行った。

- がん征圧月間(9.1~9.30)
- 健康増進普及月間(9.1~9.30)
- 結核予防週間(9.24~9.30)
- 複十字シール募金運動(8.1~12.31)

街頭キャンペーン(宮崎市中心部、伊弉延岡、Aコープ高千穂等)

啓発テレビCM

啓発ポスターの配付

懸垂幕掲示

啓発広告(新聞6社、情報機関誌1誌)

⑤ ピンクリボン活動の展開

県や関係機関と連携のもと、乳がん撲滅運動であるピンクリボン活動を積極的に展開し、乳がん検診の受診、早期発見、早期治療の必要性について普及啓発を図った。

- ・ピンクリボン活動みやざき実行委員会の運営
- ・患者会(New ピンクリボンの会)の開催(月1回)
- ・その他普及啓発活動
 - スポーツイベント出展(ダンロップゴルフ、青島太平洋マラソン等)、
 - テレビ出演、バス車体広告、ピンクリボン支援自動販売機設置、
 - チャリティイベントの開催(ゴルフコンペ)、
 - 学園祭、産業祭でのブース展示、乳がんモデルの触診体験 等